

適当レビュー - PSPのゲーム(2008年)

2008年発売のゲームではなく、自分が2008年から遊び始めたPSPのゲームの感想を紹介しています。

タイトルの後の(未クリア)は、心が折れて挫折してしまった物と単にまだ途中の物の両方を指しているのです、(クリア済)になって感想が書き換わる可能性もあります。

ボンコツ浪漫大活劇バンビートロット ビークルバトルトーナメント (未クリア)

「トロットビークル」と言うロボットのような乗り物に乗って戦うアクションゲーム。手や足などのパーツをそれぞれ色々付け替えたり、特に使い勝手が色々違う武器を選ぶのが楽しみどころ。ブーストとかジャンプとかはガンダムほど軽快には動かないけど、その多少クセのある動きも慣れると面白い。

武器ゲージや燃料は、個人的には無くなるのが早過ぎて、戦略性を感じる前に煩わしいと思うことも。武器をストック出来たり補給アイテムを持ったり出来れば、もっと快適だったような気がする。あと何よりも、長いダンジョンでは地図が欲しかった・・・。

ガンダムバトルユニバース (未クリア)

恐らく一番ライトユーズ向けのガンダムのアクションゲーム。システムこそ前作と似ているものの、少なくともアニメに登場したのは全部出てるんじゃないかと言うモビルスーツの数は凄い。スピード感もあってガンガン撃破して行くのは楽しいんだけど、ビームサーベルなどを使った格闘戦を仕掛けようとする、(特に宇宙で)ほとんど全く命中しなくなるのが辛かった。もう少し他のガンダムゲームみたいに動きを鈍くすれば、その辺も改善出来るんじゃないだろうか・・・。

モンスターハンターポータブル2ndG (未クリア)

2008年時点ではPSPで最も人気のアクションゲーム。その割には、自分は楽しめたけど、難易度は高くて人を選ぶ仕様だと思う。

「この強敵の攻撃をどうやって回避して、どうやってダメージを与えよう」と考えるところ、「Aを倒すのに便利な武器を作る素材が欲しいからBを倒しに行く」「Bを倒すのに便利な(以下略)」と言う、アクション的部分と収集的部分がこのゲームのキモ。最適と思われる装備と戦法を選んでもなお緊張感がある戦いがとても面白い。

ただ、アクションが苦手な人のための救済措置が、知人と通信協力プレイと言う方法くらいしかない(そこも面白いところだけど)、苦手な人には根本的に大型モンスターは倒せないと言うリスクも。

あと、入手確率が低い素材が必要な武具が多くて、その為に何回も同じモンスターを戦うのは大変だった。レアな素材が必要なのは一部の特殊な武具だけ、とかなら自分的にはもっと楽しめたかも。

と言う事で、難点が多いけど、それでも完成度の高さは群を抜いてると思う。このゲームの所為で自分はDSからPSPに移行する事を決めた。クリアの定義が曖昧なんだけど、G級には行っていないので、一応未クリアで。

関連
